2023年3月22日（水）

「水曜サロン with 赤堀会長」第4期 第2回（通算47回）

新科目「情報Ⅰ」をどう伝えるか？～新番組NHK高校講座「情報Ⅰ」の現場より～

１．内容

①新番組NHK高校講座「情報Ⅰ」の紹介

・キャストと監修・番組委員、予告VTR

②「情報Ⅰ」の課題と、高校講座「情報Ⅰ」の目標

③学習モデル・高校講座「情報Ⅰ」の構成

④番組委員からの期待

⑤高校講座「情報Ⅰ」で実現できたこと

⑥高校講座「情報Ⅰ」の課題、宿題

２．所感

新番組放送開始直前に、番組のプロデューサーとディレクターに登場いただき、高校生に見てもらえるのか、先生方に使っていただけるのか、ご意見をいただきたいと、作りたてほやほやの現場の実情をお話しいただきました。

番組の目標は、教え方のモデルと学び方のモデルの提示。テーマ設定は「情報の力で地球を救え」。協力いただく高校現場で、情報Ⅰの活動を行っていき、宇宙船の設定のスタジオとやり取りをしていく流れで、番組の構成は、教科書の実習編を軸に理論編40項目と実習編20項目を合計20回の番組の各回に割り当てて、ITパスポート練習問題も交え、共通テスト対策にもなるようにしているとのことです。進行は、MIグランプリ優勝者と人気アイドルグループの一人と豪華です。

番組第一回のテーマは、予算一人500円でパーティを楽しむ方法を見つけること。
コンピュータを使うことからは入らない、番組を見ているうちに興味をもってもらい、好きになってもらえばいいという考えでした。問題に向き合うのが情報でコンピュータは道具。番組の課題についてもお話しいただきました。番組の中のプログラミングコーナーを体験できるものにしたい、コンテストの開催も検討したい。またNHKでは個人情報が取得できないため、学習履歴が残るシステムをどうするか協力者を求めているようでした。

質疑では、教員不足、大学において専門で履修していない先生も多い中、どうやって教えたらいいのだろうという質問に対し、地域の人材を巻き込む方法もあるが、日進月歩の世界で、大学で学んだところで古くなっている場合もあり、子どもたちが先をいっているので、それを信じればよいのではないかというお答え。撮影現場の高校生を見て、本当に驚かされる、高校生は凄いとの実感からのお言葉でした。最後は、教科書に対する助言を求められ、凄くよくできている、しかし盛り込みすぎで、先生も生徒も負担感が大きいとのこと。教科書・授業・番組・受験対策とそれぞれで役割を補完しあうのが必要ではないかと感じました。最後になりますが、第一回には赤堀さんも出演しているという事です。是非、番組をご覧いただければと思います。岩井さん、名倉さん、本日はありがとうございました。

以上